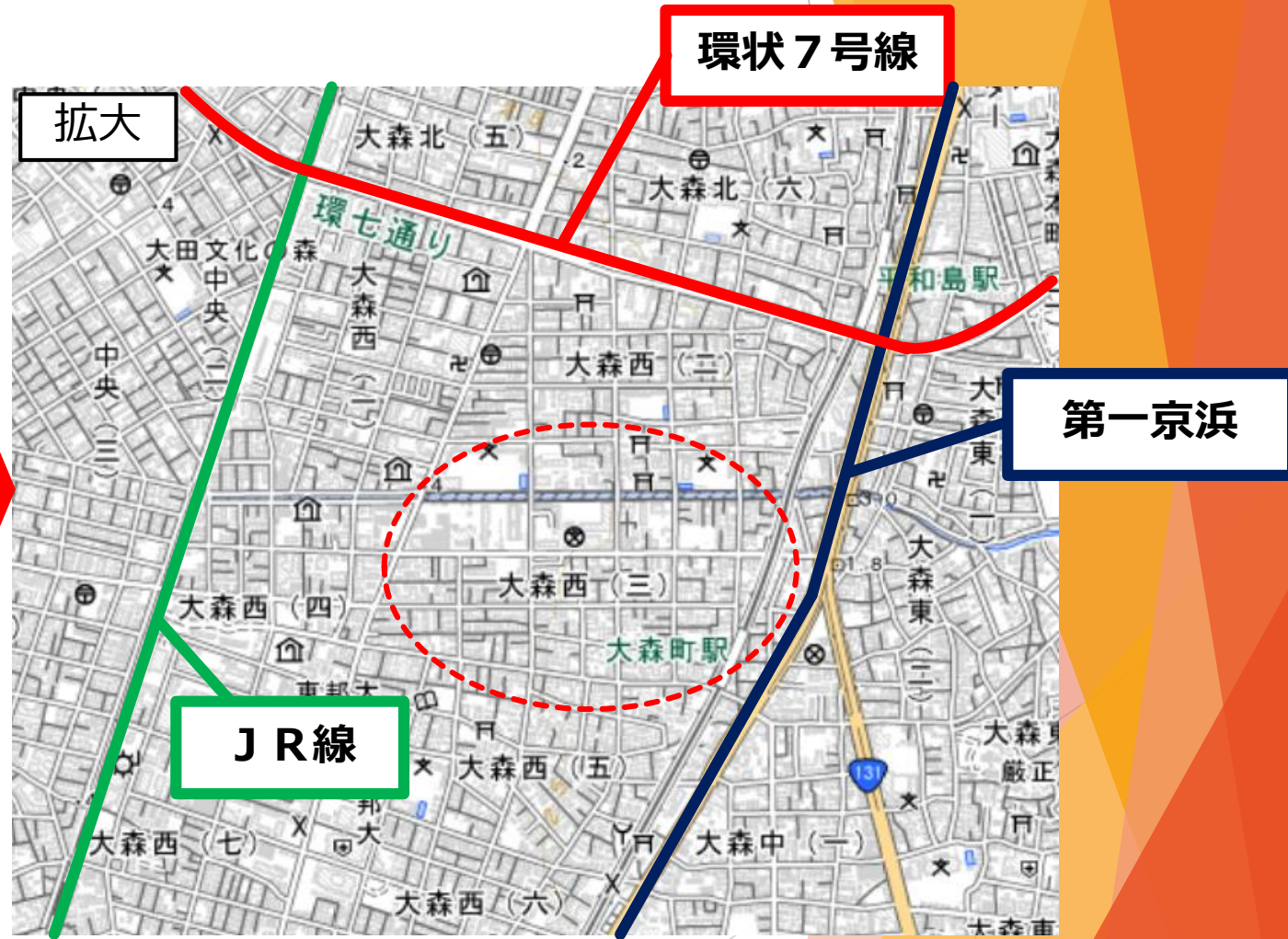


地域の防災リーダー 「市民救護隊」

大森三丁目連合町会

活動経緯



- ▶ 「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という思いから結成（昭和49年）

婦人救護隊



活動について

▶ 活動人数

当初は11名

→町会主催のすべての活動で救護・警護班として参加

→現在は20名で活動

▶ 全ての隊員が

災害時支援ボランティアに登録

上級救命技能認定証を取得

▶ 大森医師会主催の研修講座にも参加



学校・近隣地域との連携



要配慮者支援



訓練の様子



今後の活動について

- ▶ 隊結成当時から活動主旨
「地域の家庭内に1人は応急手当・救命手当が出来る人を育成する」
- ▶ 災害時、日常生活の両方において、
救命手当を必要とする場面が多く発生している。
(高齢社会になるほど増える)
- ▶ 今後も心肺蘇生法等についての講習会を継続